

2022年（令和4年）3月8日

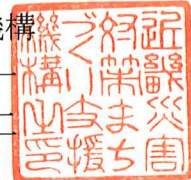
静岡県災害対策士業連絡会 御中

「和歌山へつなぐ災害の備え」シンポジウム実行委員会

近畿災害対策まちづくり支援機構

代表委員 野崎 隆

同 森川 憲



ご 依 頼

謹啓

貴会におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

さて、私達近畿災害対策まちづくり支援機構は、阪神・淡路大震災発災後設立された士業団体の連合体として、阪神・淡路まちづくり支援機構という名称で、被災市民の住まい・くらし等の再生・復興の支援にあたってまいりましたが、近年、近畿地区の災害対策支援に向けて、士業が広域的に連携して対応すべく、名称を改めて取り組もうとしている団体です。

このたび、令和4年3月19日（土）午前11時から午後4時30分まで、「和歌山へつなぐ災害の備え」と題し、シンポジウムを開催します。

本シンポジウムは、同封のご案内チラシのとおり開催いたしますところ、貴会に加入されておられる士業団体等にこのチラシを配布または配信などによりご案内いただきたく、お願い申し上げます。

なお、本シンポジウムは、現在の新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、オンラインで実施することにしております。皆様にもご参加いただけましたら幸いに存じます。

ご多用中恐縮ですが、よろしくお願ひいたします。

謹白

(近畿災害対策まちづくり支援機構)

〒650-0016

神戸市中央区橋通 1-4-3

兵庫県弁護士会館内

TEL : 078-362-8700 FAX : 078-351-6651

//////// シンポジウム「和歌山へつなぐ災害の備え」////////

1 日 時 2022年(令和4年)3月19日(土) 午前11時～午後4時30分

2 開催方法 オンライン (Zoom ウェビナー) 定員 1000 名 参加無料

3 南海トラフ地震、異常気象等の大規模災害へ平時からの持続可能な備えを図る連携を

第一部：プロローグ (午前の部 11時～)

紀伊半島大水害被災の体験から“命の尊さを訴える”

坂口 隆紀氏 和歌山県土砂災害啓発センター所長

久保 榮子氏 紙芝居と被災体験のお話 (感動的なお話とすばらしい絵です)

【休憩 約1時間】

第二部：基調講演 (午後の部 1時～)

“大規模災害に備え、求められること”

講師 兵庫県立大学大学院教授、同減災復興政策研究科長

室崎 益輝氏

第三部：リレートーク

行政からの報告 和歌山県における復興計画の事前策定について

: 瀬川 尊貴氏 和歌山県防災企画課企画班長

和歌山県社会福祉協議会からの報告、住民、行政、支援者の連携について

: 南出 考氏 地域社会福祉部副部長・和歌山県ボランティアセンター所長

研究者からの報告

: 平田 隆行氏 和歌山大学災害科学レジリエンス共創センター副センター長

実務専門家からの報告

: 永井 幸寿氏 元日弁連災害復興支援委員会委員長、兵庫県弁護士会

: 小島 和彦氏 任期付職員として石巻市役所に勤務、日本技術士会近畿本部

パネルディスカッション

パネラー： 南出 考氏

平田 隆行氏

永井 幸寿氏

船木 博央氏 (和歌山県不動産鑑定士協会)

楠見 郁夫氏 (和歌山県司法書士会)

小島 和彦氏

コーディネーター： 野崎 隆一氏 (神戸まちづくり研究所代表)

総括： 室崎 益輝氏

参加費： 無料

申込方法： 下記の参加申込URLにアクセス、もしくは、QRコードをスマートフォンで読み取りいただき申込フォームよりお申し込みください。

なお、申込期限は令和4年3月18日です。

主催： 近畿災害対策まちづくり支援機構

「和歌山へつなぐ災害の備え」シンポジウム実行委員会

後援： 全国災害復興支援士業連絡会

近畿弁護士会連合会

●参加申込フォーム URL & QRコード

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_n5Wa6YXOTCaZ4uXmBSh7_g



問い合わせ先：〒650-0016 神戸市中央区橋通1-4-3 兵庫県弁護士会内

近畿災害対策まちづくり支援機構

TEL: 078-362-8700